

病院データ表

貴院名			
住所	(〒 -)		
TEL .		FAX .	
連絡担当者氏名			役職
調査日	平成	年	月 日

本データ表へのご記入は、調査日を各病院で設定し、その日のデータを元にご記入をお願いします。

基本データ

総病床数	床	病棟単位	単位
------	---	------	----

本調査の評価対象になる病棟・病床は65歳以上の患者が年間平均60%以上を占める病棟です。該当病棟に をつけて下さい。



病床種別		病床数	評価対象に
介護 保険	介護保険病床総数		床
	内訳	介護療養型医療施設	床
		老人性認知症疾患療養病棟	床
		経過型介護療養型医療施設	床

医 療 保 険	一般病床総数		床
	内訳	特殊疾患 1	床
		特殊疾患 2	床
		回復期リハ	床
		障害者施設等入院基本料	床
		緩和ケア	床
		上記以外の一般病床	床
	療養病床総数		床
	内訳	療養病棟入院基本料 2	床
		回復期リハ	床
		介護保険移行準備病棟	床
		上記以外の療養病床	床
	精神病床総数		床
	内訳	老人性認知症疾患治療病棟	床
特殊疾患 2		床	
上記以外の精神病床		床	
その他の病床		床	



評価対象病床数	計	床
調査日現在の対象病床入院患者数	計	名

「調査日」は各院にて適切な日を設定して下さい。

リハビリテーション施設基準

	取得している ものに
脳血管リハビリテーション料	
脳血管リハビリテーション料	
運動器リハビリテーション料	
運動器リハビリテーション料	
呼吸器リハビリテーション料	
呼吸器リハビリテーション料	
心大血管リハビリテーション料	
心大血管リハビリテーション料	
難病患者リハビリテーション料	
障害者リハビリテーション料	

* 以下の設問については、評価対象病床についてののみご記入下さい。

1. 貴院には明文化された運営方針（またはそれに準ずるもの）はありますか。（ A 1）

イ.	ない
ロ.	ある（その文章は・・・）

2. 食事について

（ C - 3 ）

朝食開始	時	分	昼食開始	時	分	夕食開始	時	分
------	---	---	------	---	---	------	---	---

患者さん一人あたり配膳から下膳までの平均所要時間 （昼食の平均食事時間）	分
---	---

3食ともベッドで摂る患者数	名
---------------	---

3. 面会時間について（ C - 7 ）

イ.	平日	時	分から	時	分まで
ロ.	土・日・祝日	時	分から	時	分まで
ハ.	制限は一切ない。				

1日当たり面会のある平均患者数	約	名	（ C - 9 ）
-----------------	---	---	-----------

* 以下の合計数は調査日現在の評価対象病床の入院患者数となります。(複数回答不可)

4. 調査日現在入院されている患者さんの入院期間 (D 14)

評価対象となった病棟に転入院、転棟された時から計算してください。

3ヶ月未満	名
3ヶ月以上6ヶ月未満	名
6ヶ月以上1年未満	名
1年以上2年未満	名
2年以上3年未満	名
3年以上	名

5. 平均在院日数 (D 14)

日 (小数点第2位を四捨五入して下さい)

$$\text{計算式} = \frac{\text{年間在院患者延数 (名)} \div (\text{1日の平均在院患者数} \times 365)}{\frac{\text{年間新入院患者数 (名)} + \text{年間退院患者数 (名)}}{2}}$$

6. 調査日現在入院されている患者さんの年齢構成および平均年齢

100歳以上	名	平均年齢	歳
95歳以上100歳未満	名		
85歳以上95歳未満	名	最高齢者	歳
75歳以上85歳未満	名		
65歳以上75歳未満	名		
65歳未満	名		

7. 調査日現在入院されている患者さんの入院前の居所

(入院経路：同一病院内の評価対象外病棟から転棟した場合も含まれます)

家庭	名
医療機関	名
老人保健施設	名
福祉施設	名
その他	名
不明	名

8. 調査日現在入院されている患者さんの状態について

* 日によって状態が変動する場合は、平均的な状態像でご記入下さい。

(障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準について)

J	名
A	名
B	名
C	名

(食事について)

ほとんど食事(経口摂取)以外の栄養法による	名
全介助により食事をしている	名
一部介助により食事をしている	名
自力により食事をしている	名

(排泄について)(B - 12、B - 23)

尿留置カテ - テル着用(オムツ併用を含む)	名
常時オムツを使用している	名
一時的(就寝時等)にオムツを使用している	名
自力により排泄を行っている	名

(認知症老人の日常生活自立度による判定について)

『認知症なし』から『判定不能』のどれか一つにあてはめて下さい

認知症なし	名
	名
	名
	名
	名
M	名
判定不能(具体的に:)	名

* 以上の合計数は評価対象病床の調査日現在の入院患者数となります。

(状態像について)(B - 5、B - 8)

植物状態・気管カニューレ装着状態等	名
点滴実施の患者	名
I V H実施の患者	名
経鼻管栄養を実施している患者	名
胃ろう実施中の患者	名

(抑制について)(B - 18、B - 19)

調査日前の1週間に1日当たり平均の抑制実施数	名
調査日前の1週間に1日当たり平均のつなぎ服の着用者数	名

(転倒・転落について)

調査日前の1週間に1日当たり平均の転倒・転落件数	件
--------------------------	---

(褥瘡について)

調査日現在、褥瘡のある患者数	名
そのうち、院外からの持ちこみ	名

(尿路感染症について)

調査日現在、尿路感染症のある患者数	名
そのうち、院外からの持ちこみ	名

(インフルエンザワクチンの予防接種について)

調査日現在、今期の予防接種が済んだ患者数	名
そのうち、院内にて接種を実施した患者数	名
職員は、原則として全員、接種を行っている	はい いいえ

(日中の着替えについて)(B - 15)

日中着替えを行っている患者数	名
----------------	---

(入浴について)(B - 20、B - 21)

入浴回数	週	回
入浴不能患者への清拭回数	週	回

(介護保険病棟が調査対象となっている場合は、その要介護度についてご記入下さい)

介護保険病棟の入院患者数		名
内 訳	要介護度	名
	要介護度	名
	要介護度	名
	要介護度	名
	要介護度	名

* 9 ~ 12 については記録を把握できる直近の1年間についてお書き下さい。

(平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日)

9 . 過去 1 年間に退院された患者さんの退院経路

(同一病院内の評価対象外病棟への転棟も退院に含みます)

家庭	名	このうち、予期しない一般病床への退院	名
医療機関	名		
老人保健施設	名		
福祉施設	名		
死亡	名		
その他・不明	名		
延退院患者数	名		

10. 過去1年間における植物状態や気管カニューレ装着状態等、継続して医学的に濃密な管理を必要とする患者の受け入れ数 (B - 4)
 (植物状態や気管カニューレ装着状態等には、長期にわたり継続して人工呼吸器の装着、酸素吸入、頻回な喀痰吸引を必要とする状態も含む)

新規受け入れ患者	名中	名
----------	----	---

11. 過去1年間における骨折の発生延件数

1日当たり平均在院患者数	名中	骨折発生延件数	件
--------------	----	---------	---

12. 過去1年間における入院時に褥瘡のあった患者の受け入れ数

新規受け入れ患者	名中	名
----------	----	---

13. 対象病床入院患者100人当たりの職員数(常勤換算数)

医師	(D - 2)	名
看護職員	(D - 3)	名
介護職員	(D - 4)	名
医療ソーシャルワーカー	(D - 5)	名
理学療法士	(D - 6)	名
作業療法士	(D - 6)	名
言語聴覚士	(D - 6)	名
管理栄養士	(D - 7)	名
栄養士		名
調理スタッフ	(D - 8)	名
歯科衛生士		名

} 栄養士と調理スタッフは委託を含みます

1看護単位当たり平均患者数	(D - 9)	名
患者100人当たりの病棟夜勤者数 (医師を除く)	(D - 10)	名

14. 教育、研修

医療スタッフ「勉強会・研究会」開催回数	(E - 2)	年	回
全職員「院内教育・研修活動」実施回数	(E - 3)	年	回
介護職員「ケアに関する教育」実施回数	(E - 4)	年	回
「接遇教育」実施回数	(E - 5)	年	回
図書、研修機器への年間投入総額	(E - 7)		円
「院内研究発表」実施回数	(E - 8)	年	回

15. 構造、設備、器具

杖	(F - 1)	本
歩行器	(F - 1)	台
浴室の数	(F - 3)	室
個浴あるいは家庭用浴槽の数	(F - 3)	槽
ギャッチ、高低調整付きベッド数	(F - 8)	台
マット数(エアーマット、体位交換マットなど)	(F - 9)	台
酸素吸入器、吸引器設置病室数	(F - 12)	()室中()室

16. 防災訓練

「年間防災訓練」実施回数	(D - 12)	回
--------------	------------	---

17. 社会、地域への貢献

貴院のサテライトとして併設されている「診療所」「訪問看護ステーション」等を含みます。

訪問医療延実施件数	(G - 1)	月	件
「地域住民への啓発活動」実施回数	(G - 2)	年	回
通所系サービス延利用者数	(G - 3)	月	人
「訪問看護」延実施件数	(G - 4)	月	件
「訪問リハ」延実施件数	(G - 5)	月	件
ボランティア延導入人数	(G - 6)	月	人

ありがとうございました。